

令和6年7月31日
こども青少年局
放課後児童育成課

「放課後キッズクラブ等入退室管理・入所申込システム開発業務委託」
公募型プロポーザルの選定結果

1 件名

放課後キッズクラブ等入退室管理・入所申込システム開発業務委託

2 業務内容

クラブを利用する保護者に、利用申込みやクラブへの欠席連絡等の手続きの負担を軽減するとともに、児童の安全・保護者の安心感につながる入退室の情報などを提供するサービスを提供すること、またクラブが日々の活動状況をデジタル管理可能な環境を提供し、運営事務の負担軽減を図ることを目的に「放課後キッズクラブ等入退室管理・入所申込システム開発業務」を行います。

3 契約の相手方

株式会社 ヴィータス

4 契約金額

¥54,162,000-

5 評価基準・評価委員会開催経過等

| | |
|------------------|---|
| 委員会開催日 及び開催場所 | 【開催日】 令和6年4月19日（金）15時00分～17時15分 【開催場所】 横浜市役所市庁舎 14階-N03（会議室） |
| 評価委員の 出席状況 | 評価委員5人出席（定足数5／6） |
| 議事内容 | ヒアリング（提案書説明及び質疑応答）及び評価、評価の集計 |
| 評価基準 | 別紙のとおり |

6 評価結果

| 提案者 | 評価点数 | 順位 |
|---------------|-------|----|
| 株式会社ヴィータス | 2,072 | 1 |
| 株式会社ティー・エム・シー | 1,976 | 2 |

※最高得点は2,655点です。

7 契約日

令和 6 年 5 月 14 日

8 問い合わせ先

こども青少年局 放課後児童育成課 TEL : 045-671-4446

【別紙1】評価基準書

| 大項目 | | 中項目 | | 小項目 | 提案要求事項 | 点数 | 倍率 | 配点 (満点) | |
|-----|------------|---------------|-----------------------------|-----|--|-----------|----|------------|--|
| 1 | 提案内容に関する評価 | (1) 本業務に対する理解 | | | 本業務の目的・概要について、提案者の理解を記載してください。また、横浜市の放課後児童健全育成事業の状況を踏まえた上で、本業務に対する提案者の取組方針を記載すること。 | 5・4・3・2・1 | 10 | 50 | |
| | | | | | 本プロジェクトの全体像について、機能や構成、運用方法等の要点を記載してください。 | - | | 0 | |
| | | | | | 業務全体の進め方の概要とシステム構築・導入支援に係る具体的なスケジュールを記載すること。スケジュールに対し、具体的な役割分担も記載すること。 | 5・4・3・2・1 | 10 | 50 | |
| | | (4) システム構築 | ア 全体構成 | | 保護者画面、クラブ画面、運営法人画面、管理者画面などサイト構成案を提示すること。 | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 | |
| | | | | | システムの利用者（保護者、放課後キッズクラブ・放課後児童クラブの現場職員、運営主体）がシステムを利用する際のセキュリティの構成案を提示すること | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 | |
| | | | イ セキュリティ | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | ウ 他システムとの連携 | | 横浜市補助金事務システム（kintone）との連携、横浜市子育て応援サイト・アプリとの連携についての対応方針を記載すること | 5・4・3・2・1 | 10 | 50 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | エ 実装する各種機能の柔軟性 | | クラブが、実装した機能の利用有無の選択や機能の利用期間などを選択できる柔軟性についての対応方針を記載すること | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | オ 入所申込機能 | | 入所申込システム開発への対応方針を記載すること | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | カ デジタル日誌 | | デジタル日誌開発への対応方針を記載すること。 また、クラブが日々の活動状況を把握しやすいレイアウト等を記載すること。 | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | キ UI・UXを高めるための対応方針 | | UI・UXを高めるための対応方針を記載すること | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | ク その他、求める各種機能への対応方針（オ、カを除く） | | その他、求める各種機能への対応方針を記載すること（オ、カを除く） | 5・4・3・2・1 | 10 | 50 | |

| 大項目 | | 中項目 | | 小項目 | 提案要求事項 | 点数 | 倍率 | 配点 (満点) |
|-----|---------------|-----|--------------------------------|-----|--|-------------|----|------------|
| | | (5) | クラブへの導入支援 | | クラブが本システムを円滑に導入、利用開始するための支援方法を記載すること また、既に市中の入退室管理システムを導入しているクラブに対しての移行支援について記載すること | 5・4・3・2・1 | 10 | 50 |
| | | (6) | システム運用 | | システムの拡張性、運用・保守性の対応方針について記載すること | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 |
| 2 | 提案者に関する評価 | (1) | プロジェクト推進体制 | | 本業務を推進するにあたっての、提案者側の体制、及び要員(統括責任者、主任担当者、他)の役割・実績を記載すること。 (業務の一部を再委託する場合、再委託先の企業名(団体名)、再委託する業務範囲、業務を再委託することが不可欠である理由を具体的に記載すること。) ・従事者の類似業務にかかる実績、保有資格についても記載すること。 ・本業務期間中に、提案した体制の維持が可能であることの根拠を記載すること。 ・主任担当者が本業務のWBSを作成し、提案時に提示すること。 | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 |
| | | (2) | 放課後児童健全育成事業所向け入退室管理システム構築・運営実績 | | 放課後児童健全育成事業所向け入退室管理システム構築・運営実績、サービス提供実績を記載すること | 5・4・3・2・1 | 5 | 25 |
| | | (3) | ワークライフバランス・障害者雇用・健康経営に関する取組 | | 以下について、取得 ①次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク） ②女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（えるぼし） ③若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール） ④よこはまグッドバランス企業認定の取得 ⑤健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得、又は、横浜健康経営認証のクラスAAA若しくはクラスAAの認証の取得 ⑥障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している。（従業員 43.5 人以上の事業者） もしくは、従業員 43.5 人未満の事業者で、障害者を 1 人以上雇用している。※雇用している労働者の定義は「1週間の所定雇用時間が 20 時間以上で、1年以上継続して雇用される者（見込みを含む）」をいう。 | 6・5・4・3・2・1 | 1 | 6 |
| 3 | その他追加提案に関する評価 | | | | 提案予算内で、本業務に有益な提案があれば記載してください。 なお、可能な範囲で提案の実現に要する参考費用（本提案に関わらず、個別に調達した場合の標準的な費用）、期待される効果及び当該効果の算出根拠を定量的に示してください。 | 5・4・3・2・1 | 2 | 10 |

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 提案要求事項 | 点数 | 倍率 | 配点 (満点) |
|---------------|-----|-----|---|-----------|----|------------|
| 4 ヒアリングに対する評価 | | | ・事業参入への意欲を感じられるか。 | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 |
| | | | ・本市が課題認識しているテーマに対して取り組み方針を十分にアピールできているか。 | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 |
| | | | ・本業務の目的に関し、的確・明確な説明が行われているか。また、質問回答について、提案書内容と整合性があり、提案書を補完するものとなっているか。 | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 |
| | | | ・応答が明快で迅速か。業務に対する責任感、誠実さを感じられる説明か。 | 5・4・3・2・1 | 3 | 15 |
| | | | | | | 531 |